

癒すより治す、治すからこそ癒される



治療院名の「ありがとう」は、その言葉が好きだったのと、一番言いにくくて言いやすい言葉だからという。「なかなか本当に『ありがとう』って言えることって少ないと思うので。電話に出る時もそうですしきつて『ありがとう』って言えるでしょ。」と語る木方先生。みなさんの笑顔がとても素敵です！



<http://www.kikata.jp/>

ありがとう鍼灸整骨院
〒567-0828
大阪府茨木市町 5-3 シャルマンコート MORI101
Tel 072-638-5777

ありがとう鍼灸整骨院（大阪府）

木方 功（きかた いさお）先生

院長
柔道整復師

PROFILE

整骨院を『治す』という あたりまえの状態にしなくちゃいけない



吉

はおじいちゃん、おばあちゃん多かつたんですけど、ほんなくなくなりましたね。矯正をやつしていくので癒しの方は残らなかつたですね。本来整骨院は治療、痛いから治すつていう。それに近い状態にして

いきたいというのがありましたので、夜10時まで開いておりまますので、夕方以降に来院される方、サラリーマンとか、OLさんとかがやはり多いです。「早く治して欲しい」つて方が多いですね。痛くて来るから。開院して12年目を迎えるありがとう鍼灸整骨院さん。地域密着で培った信頼を

基盤に旧院名「木方鍼灸整骨院」を現在の院名に変え、そ

れに合わせて治療の内容も大

きく方法を転換した。あの「小

林式背骨矯正」の導入だ。こ

れを機にやはり患者のニーズは

変わり、当たり前のように患

者層も変わったのだという。「本

来、整骨院は治療する、痛い

から治すっていう、当たり前の

そういう状態にしなくちゃいけ

ない。」

◇

柔整業界について尋ねるとやはり異口同音、他の先生方と同様に業界の将来を憂う。「閉鎖的」「改善」「健全化」。同じような単語が並ぶ。この業界の必要性と可能性を信じて

いるからこそ、存続と発展の

ために何かしなくてはならない

い、そんな危機感のようなも

のを感じた。

ご本人いわく「90%の確立で来院したお子さんが泣いてしま

う」という木方先生。今回の

のインタビューには終始満面の

笑顔でお応えいただいた。

「ありがとうございます」と

かねまき鍼灸接骨院（岩手県）

印牧享平（かねまき きょうへい）先生

院長
柔道整復師
鍼灸師 あん摩マッサージ指圧師



もっともっと 『質』をあげていかなきゃいけない



当初お電話でインタビュー予定でしたが「Skype インタビュー」に快く応じて下さった印牧先生。終始爽やかな笑顔がとても印象的でした。整理が行き届いた院内と、物腰柔らかなお人柄から、患者さんと治療に対する誠実な姿勢が伝わってきます。



かねまき鍼灸接骨院
〒020-0872
岩手県盛岡市八幡町 6-11
Tel 019-654-1498

治療家一家に生まれ、自らこの道を選ぶのに迷いはなかつた

治

療家一家に育つた印牧先生は幼い頃から両親の背中を見て「医療の分野」に進まれることを決心、治療家としてのスタートは東京のワズケアグループだった。同グループは、同じメディックス会員であり、地域特有のニーズに合わせたユニークな治療院を展開し、地域からの信頼も厚い。若い社員の面倒見が良いことで知られる同グループ代表、山根氏に師事し、修行を積んだ。師匠の元、ワイヤーケアを「卒業」したのは4年前。地元岩手県盛岡に戻り独立開業を果たした。もともと両親がやっていた鍼灸院に接骨院を併設する形でスタートさせた。

師匠の山根氏は治療家で構成する一般社団法人TTCの理事。ひーりんぐマガジンでもその活躍をお伝えしているが、

数多くのセミナーを開催し、

若い世代の育成に余念がない。

印牧先生もそのセミナーに今まで参加されているという。独

立開業された自院でメディック

スの請求代行、一時立替え払

いサービスをご利用いただっこ

とに至ったのも、「ワーズさん

でお世話になっていた時に使っ

ていて安心だった。それとやつ

ぱり『立替え払い』があつて、

早く入金されるのがとてもい

い。レセコンも使いやすいです

し」と。

「これから柔整師はもっともっと『質』をあげていかないといけないと思うので、もっと業界全体でみんなを巻き込んで、セミナーとかやっていけばいいなと思います。」師匠の率いるTTC、そしてメディックスに寄せられる期待は私たちの想像以上なのかもしれない。